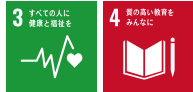


要請番号 (JL63624A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	G121 バレーボール	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

クリスト・ロイ・カレッジ・ニャンザ

3) 任地 (南部県ニャンザ郡) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約3.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ルワンダ南部にある1956年に設立された全寮制のカソリック系公立中高等学校。生徒数は730人で男女共学。教員数は23名。ルワンダ全土で実施する全国統一試験において2022年ベストパフォーマンス校として表彰された名門校。スポーツ強化指定校でもあり、特にバレーボールでは大きな国内大会でも優秀な成績を修めている。2023年より、政府が実施するバレーボールの才能がある子供を発掘し、養成するプロジェクトの対象校となり、今後、バレーボールの才能がある地域の子供たちを育成することとなっている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同校はバレーボールの強豪校であり、現在は計5つのチーム(メンバーは計100人)を有している。しかし、専任コーチはバレーボール連盟から派遣されている1名のみで、最も強豪である男子1チーム(16人)のみの指導に特化している。16名以外のメンバーは指導経験の余りない補助教員からのみ指導を受けていることや、新たにタレント発掘プロジェクトで才能を見出された約40名の生徒がチームに加わり、コーチの存在が求められていることから、チームメンバーを指導しつつ、経験の浅い同僚コーチにも指導技術を共有できる隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚コーチと共に、放課後のバレーボールチームの練習を指導する。
- 同僚コーチに対して、指導法につき、ボランティアとして新たな視点を共有する。
- 学校の体育授業を同僚の体育教師と共に実施する。
- バレーボールのタレント発掘プロジェクト活動に協力し、若手人材の育成を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バレーボールコート3つ(更に2つを建設中)、バレーボール約10個、バスケットボールコート、サッカー場

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- バレーボールチーム専任コーチ1名(男性、30代)、補助コーチ3名
- 同僚体育教員(3名、男女、20~30代)

指導対象

- バレーボールクラブ:約100名(男子3、女子2チーム)
- 体育:全学年730名(週2時間/クラス、18クラス)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(保健体育))

[学歴]：(大卒) 備考：査証取得に必要なため

[性別]：() 備考：

[経験]：(競技経験)5年以上 備考：高い技術が求められているため
(指導経験)2年以上 備考：同僚に指導方法を共有するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(13~30°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

実際は現地語の使用も多いため、赴任後、現地語であるキニアルワンダ語の語学研修を行う。